

私たちは日常的に放射線を受けながら生活をしています。

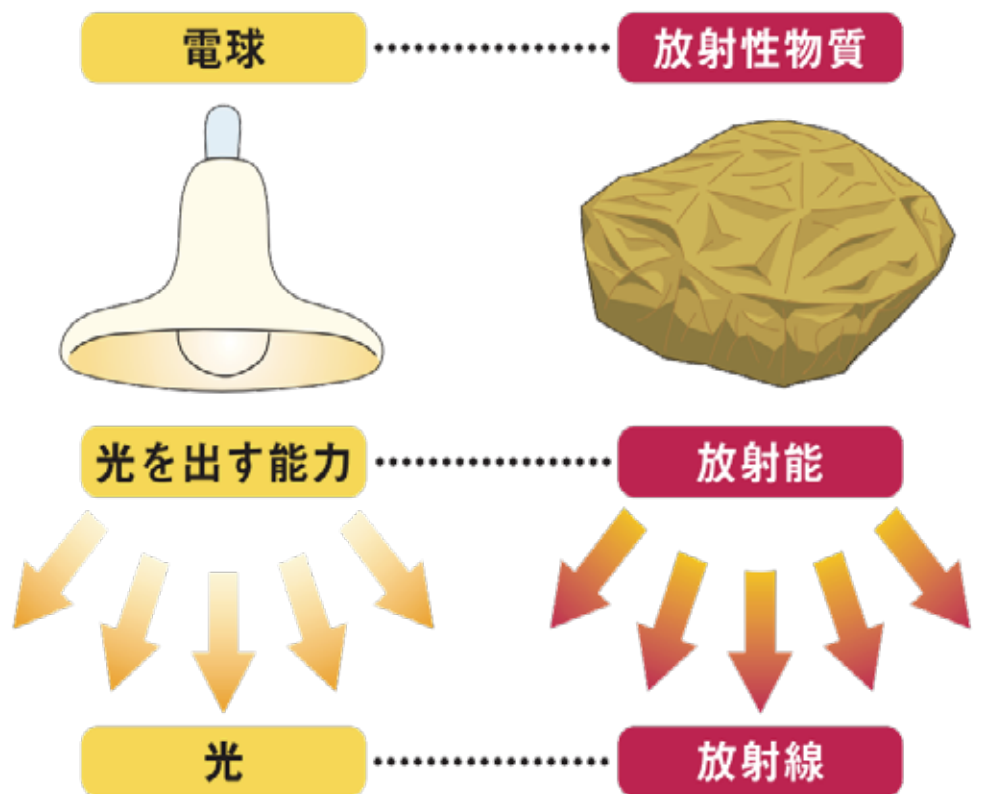


放射線の基礎知識

新聞やテレビなどで最近よく見聞きする「ベクレル」や「シーベルト」。これは、放射能の強さや放射線の量を表す時に用いられる単位です。

放射性物質と放射能、放射線

放射線を出す物質を「放射性物質」、放射線を出す能力を「放射能」といい、電球に例えると、放射性物質が『電球』、放射能が『光を出す能力』、放射線が『光』といえます。



出典：文部科学省「放射線等に関する副読本掲載データ」から抜粋

ベクレル、シーベルトとは

ベクレル (Bq)

放射線を出す能力(放射能)の強さを示す単位のことです。

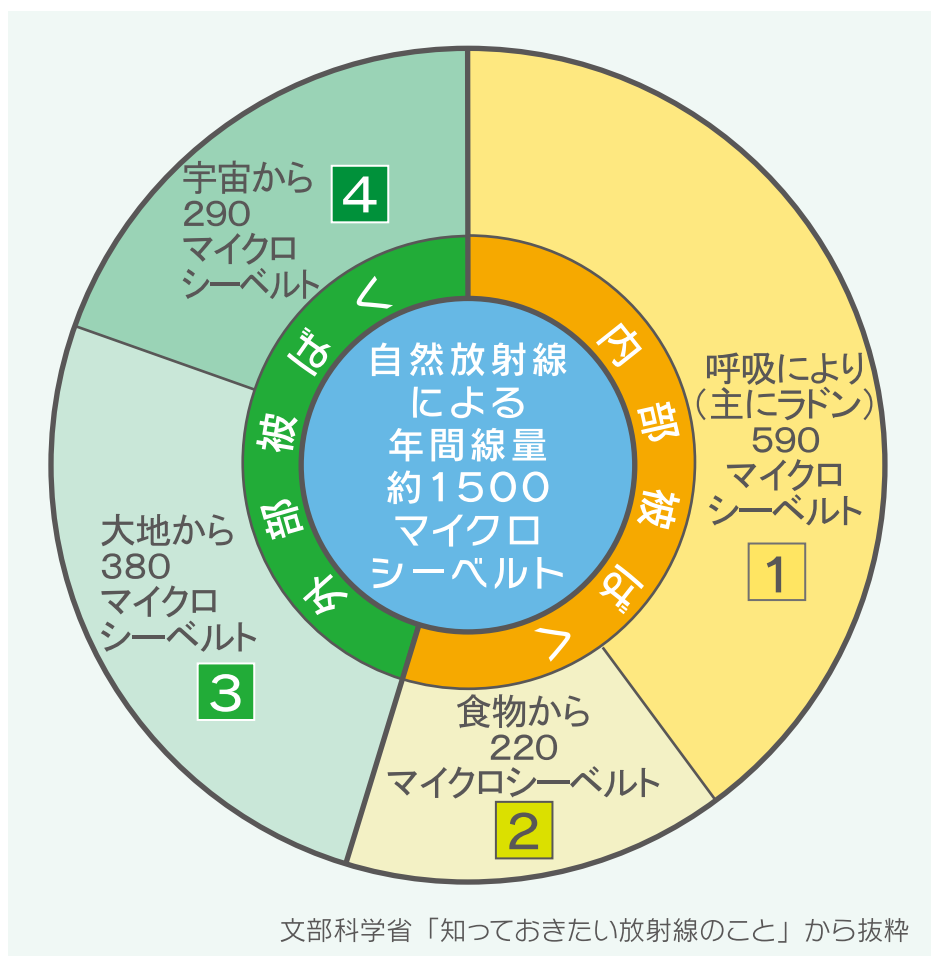
シーベルト (Sv)

放射線が人体に与える影響の度合いを表す単位のことです。



1人当たりの自然放射線の量(年間)

※日本平均



文部科学省「知っておきたい放射線のこと」から抜粋

- 1 空気中に含まれる主にラドンという放射性物質を、呼吸により吸い込むことで放射線を受けています。
- 2 食べ物や飲み物と一緒に体に取り込まれる放射性物質により、放射線を受けています。
- 3 地球の大地(岩石)にも放射性物質が含まれ、それにより放射線を受けています。
- 4 宇宙から地球に常に降り注いでいる放射線(=宇宙線)を受けています。